

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	令和元年 7 月 日
名 称	第 1 回放課後事業運営協議会会議		
日 時	令和元年 7 月 1 0 日 (水) 1 6 時 0 0 分 ~ 1 7 時 1 0 分		
場 所	大集会室		
出席者	委員：稲毛委員長、仲島副委員長、松本、高館、南雲、道言、小田島、森本、角波 出席 9 名 (欠席 西田委員) 教育委員会：教育長、教育振興課長、眞鍋主幹、北川主査、若林社会教育指導員、 黒田社会教育指導員、保健福祉課 吉河主幹		
内 容	<p>会議の内容要旨</p> <p>〈報告事項〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成 30 年度実績報告について 2 令和元年度登録、利用状況について 3 活動状況について <ol style="list-style-type: none"> (1) 放課後クラブ (事業概要) (2) 放課後スクール (事業概要) 4 その他 <p>委嘱状交付：出席委員 9 名に教育長より交付</p> <p>社会教育主幹：任期はじめにつき、委員長、副委員長を選出。事務局より委員長に稲毛委員、副委員長に仲島委員を提案。 (出席委員により承認)</p> <p>稲毛委員長：報告事項について事務局より説明を求める。</p> <p>事務局：平成 30 年度実績報告について、令和元年度登録、利用状況について資料により報告</p> <p>小田島委員：この委員が初めてなので放課後クラブ、スクールの区別が分らない。</p> <p>事務局：資料に基づき制度を説明。</p> <p>事務局：(1) 放課後クラブの活動状況について説明。毎年 4 月になると 1 からスタートとなる。利用者は年々増えている。特支が多いがグレーの児童も多く支援員が付かなければならない場合がある。4 カ月経ちしつけが出来、ルールを教え、落ち着いてきた。</p> <p>(2) 放課後スクールの活動状況について説明。児童はスクールに来次第、宿題をし、バスで帰宅する者、クラブとともに遊んで帰宅する者と利用方法は様々。西</p>		

内 容	<p>小スクールは、バス1便までは多い。高学年が低学年をみるので良い。</p> <p>松本委員：おもちゃや遊具は足りているか。</p> <p>事務局：すべてが新しいものではないが、破損や不足は補充している。</p> <p>小田島委員：西小に放課後クラブが無いのはなぜか。</p> <p>事務局：H26 以前は上小、西小とも同じ教室内でクラブ・スクールを時間で分け実施していた。H27 年度に法改正があり、クラブ・スクールを分けて実施することとなり、上小は校舎新築でクラブの面積確保ができたが、場所と人員不足によりクラブは上小1校で実施とした。他の2校はスクールバスで移動し利用している。</p> <p>教育長：面積と支援員配置の要件を満たせず西小はクラブ設置が出来なかった。</p> <p>各委員の意見</p> <p>松本委員：古い遊び道具は更新する等、充実してほしい。</p> <p>高館委員：子どもたちが迷惑をかけている。学校生活とは違う放課後の様子を学校、教諭と指導をしていきたい。施設利用など情報共有していきたい。</p> <p>南雲委員：西小スクールは和やかにすごし助かっている。課題あれば共有し協力していきたい。</p> <p>道言委員：子供がお世話になっている。よろしくお願ひしたい。</p> <p>小田島委員：ありがたい制度。この会議の情報を保護者にも周知していきたい。</p> <p>森本委員：子どもの指導しているので先生の苦労が見える。大変だがよろしくお願ひしたい。</p> <p>角波委員：けがが年間12件は少ない方だ。ボランティアで出来ることがあれば協力したい。</p> <p>4 その他</p> <p>P17以降の規則一読と懇親会出席をお願いし閉会した。</p>
-----	--